

お詫びと訂正

ドリコムブック2019『大学・短期大学進学ガイド』巻頭記事において、以下の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

株式会社 日本ドリコム

■誤っている箇所： **14ページ**（左段17行目～右段5行目まで）

誤：

「申請資格」や「条件」はさまざま

奨学金の申請資格は団体や制度によって異なり、たとえば、保護者の年収や世帯全体の収入の上限が定められていたり、高校の成績、入試成績、在学中の学業成績などの条件があったりします。また、年度ごとに審査があり、一定の成績を維持することが必要な場合もあります。

正：

さまざまな奨学金制度を利用しよう！

「進学したいけど、経済的余裕がない」といった学生のために設けられているのが奨学金制度です。国や地方自治体、大学、民間企業から経済的なサポートを受けることができ、今では約半数の学生が何らかの奨学金を受給しています。奨学金選びのポイントや代表的な種類を知り、上手に活用しましょう！

奨学金はだれでも利用できる？

奨学金の申請資格は団体や制度によって異なり、たとえば、保護者の年収や世帯全体の収入の上限が定められていたり、高校の成績、入試成績、在学中の学業成績などの条件があったりします。また、年度ごとに審査があり、一定の成績を維持することが必要な場合もあります。

「給付型」と「貸与型」がある

奨学金には、大きく分けて2種類のタイプがあります。返還が不要な「給付型」と、あ

とて返還する「貸与型」です。どちらのタイプか必ず確認しましょう。さらに「貸与型」の中でも、無利子と、利子つきがあります。利子つきの貸与型は、申込条件が比較的緩やかです。

学校独自の奨学金

公的な奨学金の場合、返還しなければならぬ「貸与」が一般的ですが、学校独自の奨学金は、返還の必要がない「給付」が多いのが特色で、奨学金のうち約6割が「給付」となっています。『給費生』や『特待生』といった奨学金制度の場合、学費を給付されたり支払いを免除されたりするケースが多いです。ただし、どのケースも採用人数はそれほど多くなく、採用の条件も、成績や小論文・面接で選考するなど、さまざまです。

新入生対象の奨学金は出願時に申し込みが必要という場合もあるので、利用したい奨学金制度については、募集要項をよく調べてみましょう。